

1996年福井県大野市で 観察されたコクマルガラス

大迫義人¹

コクマルガラス *Corvus dauricus*は、アジア大陸の東部で繁殖し、冬期は中国南部まで南下する(高野 1992)。日本では、冬鳥として主に九州地方に渡来するが(高野 1992)、1980年代後半より北海道および本州各地でも観察されるようになり(日本野鳥の会野鳥記録委員会 1987, 1988, 石川県環境部自然保護課 1990, 京都府 1994)、福井県では、1992年1月12日に坂井郡三国町で記録されている(日本野鳥の会福井県支部 1995)。今回、本県でも記録のなかった内陸部の大野市で観察したので報告する。

1996年10月22日、福井県大野市橋爪(35° 59' 30"N, 136° 35' E, 標高340m)で電線に止まっている1羽が観察された。この個体は、ハトくらいの大きさで、頭上から目の周囲、嘴が黒く、後頸、頸側、胸、腹が白く、目が暗色であったことより、コクマルガラスの淡色型と同定された(写真1, 高野 1992)。その後、刈田や畑で他のカラス類に混じり採食を行ない、時にハシボソガラス *C. corone*に追いかけていた。



写真1. 1996年10月22日、福井県大野市橋爪で観察されたコクマルガラス(福井放送山本隆雄氏撮影)。

Photo 1. The Daurian Jackdaw observed in Hashizume, Ono City, Fukui on 22 October, 1996 (Photo by Takao Yamamoto, FBC).

* 福井県自然保護センター研究業績 第45号

1. 福井県自然保護センター. 〒912-01 福井県大野市南六呂師169-11-2

本種が九州地方以外で観察されるようになったのは1980年代後半からであり（日本野鳥の会野鳥記録委員会 1987, 1988, 石川県環境部自然保護課 1990, 京都府 1994）, 本県での公認記録も1992年であるが（日本野鳥の会福井県支部 1995）, 大野郡和泉村では, 1964~1966年の間に記録されている（福井県高等学校教育研究会理科部会 1970）. その和泉村の隣である大野市で, 今回, 観察されたことは, 内陸部にも迷行することもあり得るので, 本県における本種の初記録は大きくさかのぼる可能性がある.

引用文献

- 福井県. 1982. 福井県の鳥獣. 240pp. 福井県.
福井県高等学校教育研究会理科部会. 1970. 九頭竜川上流域の生物調査 1. 和泉村水没地域の生物調査報告. 140pp. 福井県高等学校教育研究会理科部会, 福井県.
石川県環境部自然保護課. 1990. 石川の動植物. 123pp. 石川県, 石川.
京都府. 1994. 京都の野鳥. p173. 京都府, 京都.
日本野鳥の会福井県支部. 1995. 1994年までの福井県産鳥類目録. つぐみ(100):28-39.
日本野鳥の会野鳥記録委員会. 1987. 野鳥情報・観察記録 1986.8-1987.12. Strix 6:110-118.
日本野鳥の会野鳥記録委員会. 1988. 野鳥情報・観察記録 1988.1-1988.12. Strix 7:305-308.
高野伸二. 1992. フィールドガイド 日本の野鳥 増補版. 342pp. 日本野鳥の会, 東京.

A record of the Daurian Jackdaw in Ono City, Fukui, 1996

Yoshito Ohsako¹

One bird of the Daurian Jackdaw *Corvus dauuricus* was observed in Ono City (35° 59' 30" N, 136° 35' E, Elev. 340m), Fukui on 22 October, 1996. The first record of the species in Fukui Pref. was in 1992 but might be in 1964-1966 in Izumi Village adjacent to Ono City.

1. Fukui Nature Conservation Center. Minamirokuroshi 169-11-2, Ono-shi, Fukui 912-01